

リフレッシュガイド

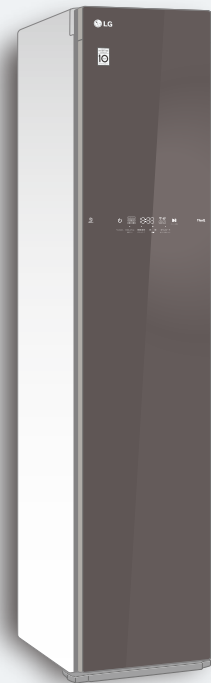
スチームウォッシュ & ドライ

LG styler

LG スタイラー

衣類リフレッシュ機器／電気乾燥機

型名: S3CW



冊子構成

設置ガイド

設置する手順を説明します。詳細は取扱説明書をお読みください。

取扱説明書

本製品をご使用になる前に必ずお読みください。

リフレッシュガイド(本書)

リフレッシュする手順を説明します。詳細は取扱説明書をお読みください。

警告



次のものを入れない。

- ・ ペットなどの動物
- ・ 電気製品 (スマートフォンなど)
- ・ 美容オイル (エステ系ボディオイルなど)、食用油、動物油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジン、シンナー、ガソリン、灯油などが付着した衣類やタオルなど
- ・ 発砲ウレタン (スポンジ類) の入った製品
- ・ ポリプロピレン繊維
- ・ 樹脂 (セルロース系)

ペットがやけどをしたり電気製品が過熱して故障や発火の原因になります。また、油の付いた衣類などは乾燥させると酸化熱による自然発火や引火の原因になります。

素材について

接着された衣類、靴、バッグ、ベルベット素材は、この本機では使用できません。

また、デリケートな天然素材(キャメル・カシミアなどの高級天然素材)には適さないコースもあります。ダウンロードコースは、毛皮、革などの一部の素材を使用できます。



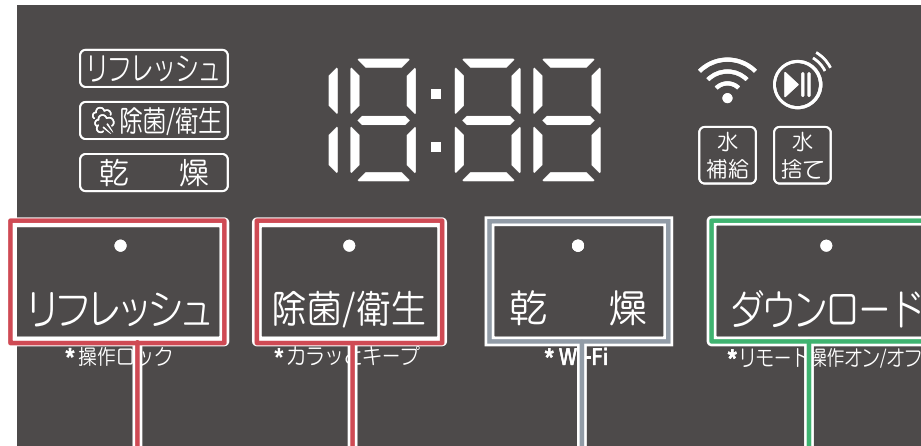
MHK6738802
Rev.01_110221

コースの選び方

スタイラーは、スチーム・振動・乾燥機能を組み合わせたコースで衣類をリフレッシュします。

衣類の素材や、織り方など加工方法によって、使用できるコースが異なります。衣類の洗濯表示などを確認し、適切なコースをお選びください。

衣類のセットや
運転方法を
動画で説明



乾燥

標準 120分 タイマー乾燥 60分

湿った衣類の乾燥や花粉を避けて屋内乾燥したいとき、寒い時期のお出かけ前に衣類を温めたい場合にお使いください。

リフレッシュ

標準 48分 おいそぎ 20分

日常お使いの衣類を、スチーム、乾燥、振動で仕上げます。

除菌 / 衛生

標準 88分 しっかり 133分

リフレッシュより高温・長時間のスチームと強い振動で仕上げます。

- ・ 麻はシワなどの風合いを損ねる場合があります。
- ・ タンブル乾燥禁止 (❌) *の衣類は「除菌/衛生」コースが使用できません。
※ タンブル乾燥とは、コインランドリーの乾燥機など、回転しながら熱風を当て乾かす方法のことです。

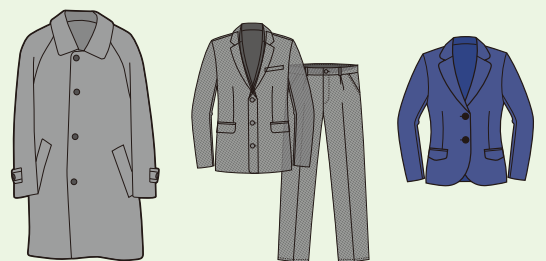


ダウンロード

スーツ/コート 35分

「リフレッシュ」より低温のスチームと乾燥、振動で仕上げます。天然素材を多く含むスーツやコートにお使いください。

デリケートな素材や、天然素材が多いコート、スーツ、制服、ジャケット

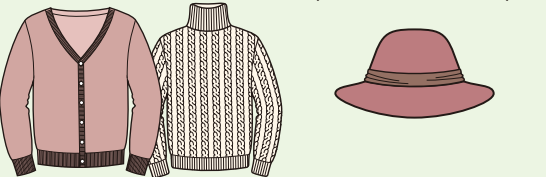


ダウンロード

ウール/ニット 28分

「スーツ/コート」より振動を抑え、低温のスチームと乾燥でやさしく仕上げます。ウールのセーターやニットにお使いください。

カーディガン/セーター 帽子 (ウールフェルトなど)

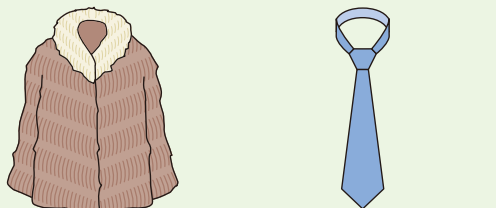


ダウンロード

ダウンロード

毛皮・革用の「エアフレッシュ」やネクタイの「ショール/ネクタイ」など、アプリからダウンロードしたコースが設定されています。

毛皮/革製品 ネクタイ



シルクは使用できません。

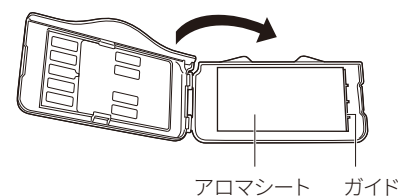
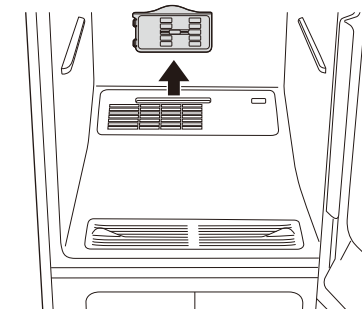


給水タンクには清潔な水道水だけを入れる。

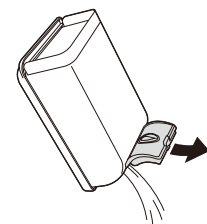
洗剤や柔軟剤など水以外のものを入れたり、お湯や排水タンクにたまった汚水を再利用すると故障の原因になります。また蒸留水を入れると水センサーが機能しないことがあります。

アロマシートをセットする

衣類に香りを付けるときにセットします。



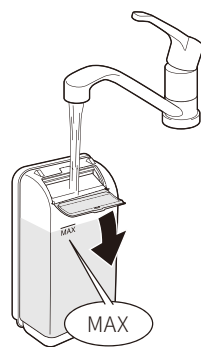
排水タンクを空にする



庫内をチェックする

ほこりなどが落ちていれば取り除きます。

給水タンクに給水する



1

運転前に
確認する

取扱説明書 → P.14

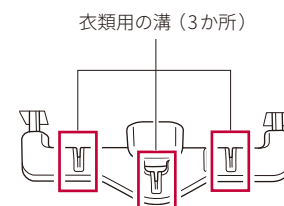


衣類をセットする前に衣類のすべてのポケットを空にする。

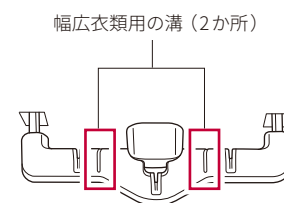
ポケットに可燃物が入っていると発火して火災の原因になります。また、金属類が入っていると衣類を傷める原因になります。

振動ハンガーラックに セットする

左／中央／右の溝を使って最大3本までセットできます。



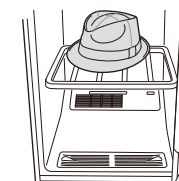
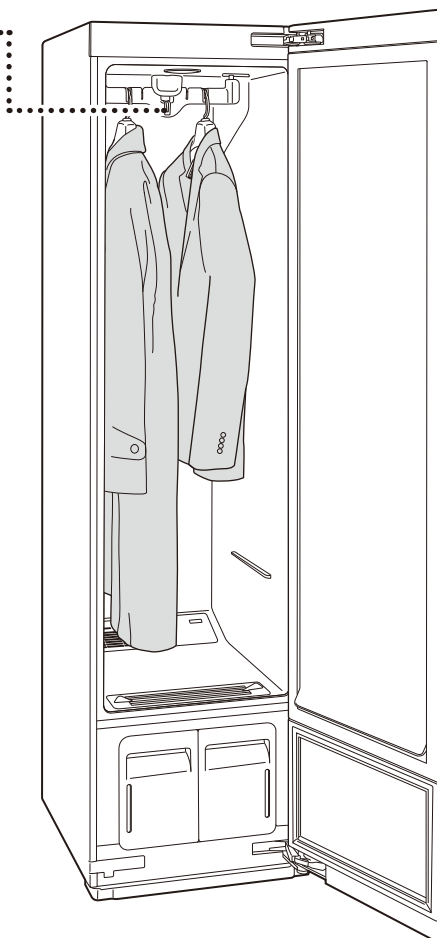
幅広の衣類は内側の2本の溝にセットします。



2

衣類を
セットする

取扱説明書 → P.16

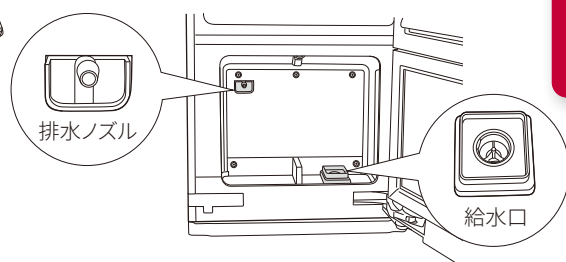
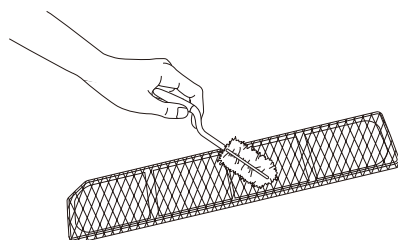


棚(別売り)にセットする

ニット類やマフラー・帽子などは棚に置きます。

お手入れする

本機が汚れていたり、フィルターにゴミがたまっているときは、お手入れしてください。また、排水ノズルと給水口が詰まっていないか確認します。



4

お手入れ
する

取扱説明書 → P.20

3

コースを
スタートする

取扱説明書 → P.18

完了したら…

操作パネルに「End」と表示されると同時にメロディが鳴ります。

電源をオンにしてコースを指定し、スタートする

※ S3CWは「乾燥：室内の除湿」コースは対応していません。

